

Japanese Utility Model Application

(11) Publication number: SHOU 63-11963

(43) Date of publication of application: 1988. 26. 01

(51) Int. Cl.: F 16 H 37/02
F 16 H 1/36
13/08

(54) Title: Planetary roller type transmission

(21) Application number: SHOU 61-105709

(22) Date of filing: 1986.11.07

(71) Applicant: Toyota Motor Corporation

(72) Inventor: Takanori Fukuda
Izumi Ogino
Hiroshi Okano

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭63-11963

⑬ Int. Cl.⁴
 F 16 H 37/02
 // F 16 H 1/36
 13/08

識別記号 庁内整理番号
 7617-3J
 7331-3J
 F-7617-3J

⑭ 公開 昭和63年(1988)1月26日

審査請求 未請求 (全3頁)

⑮ 考案の名称 遊星ローラ式変速装置

⑯ 実 願 昭61-105709

⑰ 出 願 昭61(1986)7月11日

⑱ 考 案 者 福 田 高 則 愛知県豊田市トヨタ町1番地 トヨタ自動車株式会社内
 ⑲ 考 案 者 荻 野 和 泉 愛知県豊田市トヨタ町1番地 トヨタ自動車株式会社内
 ⑲ 考 案 者 岡 野 弘 愛知県豊田市トヨタ町1番地 トヨタ自動車株式会社内
 ⑳ 出 願 人 トヨタ自動車株式会社 愛知県豊田市トヨタ町1番地
 ㉑ 代 理 人 弁理士 松永 宣行

⑳ 実用新案登録請求の範囲

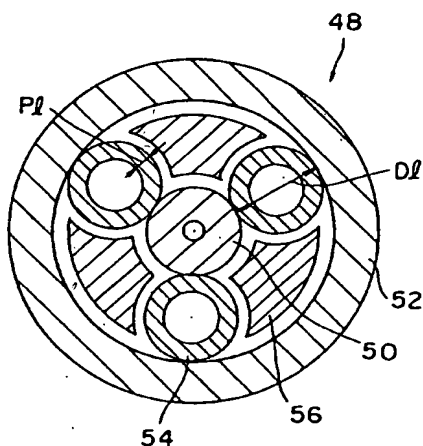
太陽ローラと、該太陽ローラの周りに該太陽ローラから間隔をおいて同軸的に配置されたリングと、該リングと前記太陽ローラとの間に締りばめの状態で配置された複数の中空の遊星ローラと、該遊星ローラを支承するローラ支承部を有するキャリアとを備える複数の変速機構を直列に連結した遊星ローラ式変速装置であつて、低速段の前記変速機構の前記遊星ローラの直径寸法に対する該遊星ローラの肉厚寸法の割合が高速段の前記変速機構のそれより大である、遊星ローラ式変速装置。

図面の簡単な説明

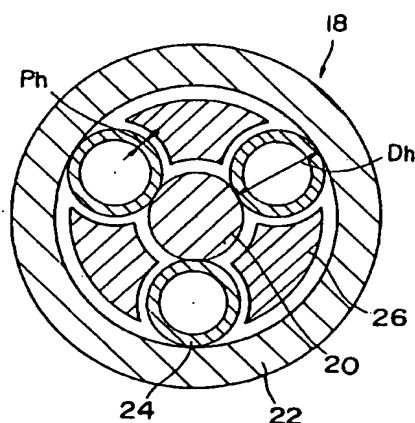
第1図は本考案の遊星ローラ式変速装置の一実施例を示す断面図、第2図は低速段の変速機構の断面図、第3図は高速段の変速機構の断面図、第4図は遊星ローラの肉圧と押付力、曲げ応力との関係を示す図、第5図は曲げ応力の関係式に用いる Pl/rm と関数 g との関係を示す図である。

10 : 遊星ローラ式変速装置、18, 48 : 変速機構、20, 50 : 太陽ローラ、22, 52 : リング、24, 54 : 遊星ローラ、26, 56 : キャリア。

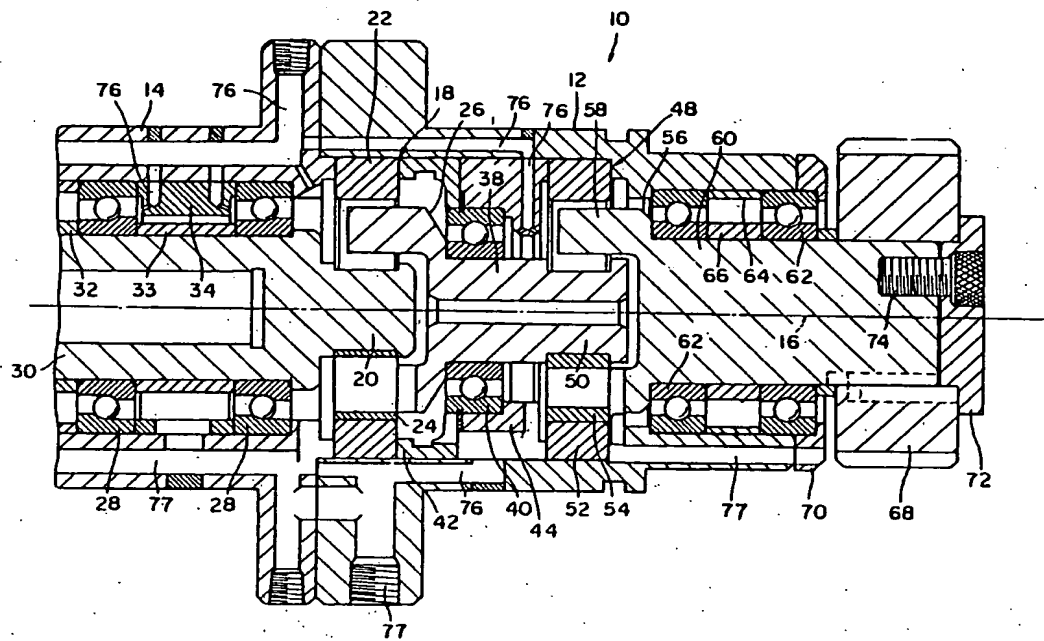
第2図



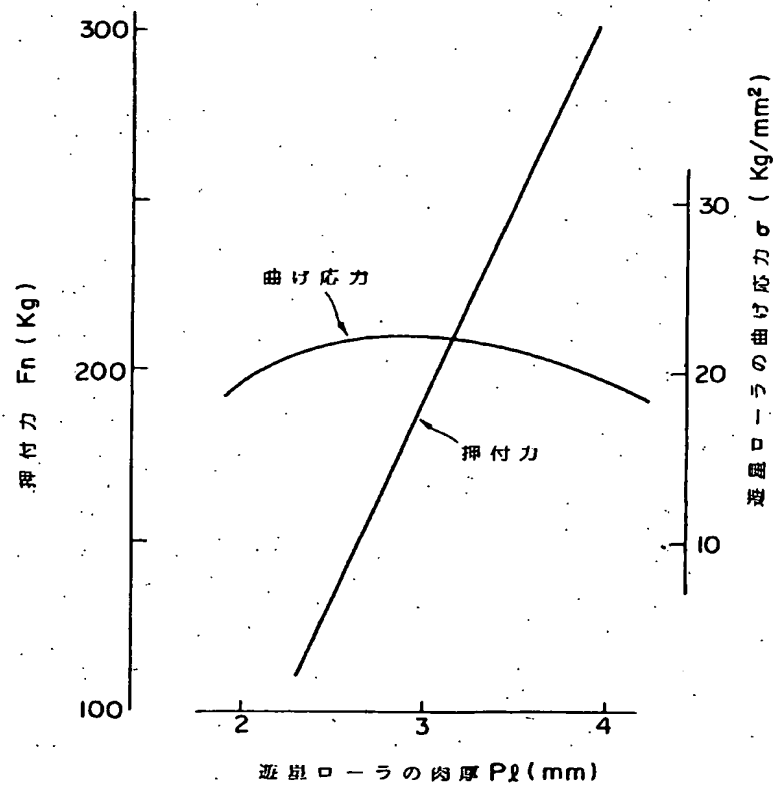
第3図

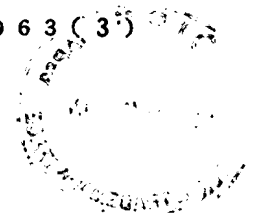


第 1 図



第 4 図





第5図

